I·O DATA

PowerUp Kit

PK-K6HX400

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

40363-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is only suitable for use in Japan. We shall have no liability for any damages arising from the use or inability to use this product in other countries. We neither provide any technical support and/or after-service for the use of this product abroad.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Intel,MMX,Pentiumは、Intel Corporationの登録商標です。
- AMD,AMD-K6ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Device,Inc.の登録商標です。
- 3DNow!は、Advanced Micro Device,Inc.の商標です。
- Microsoft,Windows,DirectX, MS,MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本書内の図と実物は形状が異なる場合があります。

目次

1. はじめに 1
●内容のご確認 1
●呼び方 2
●動作環境 2
●ユーザー登録について 4
●ハードウェア保証書について 5
●実行用ディスクの作り方 6

2. 使用上の注意事項 7

3. サポートソフトのインストール方法 8
●Windows95へのインストール 8

4. 取り付け方法 19
●取り付け前に 19
●取り付け 21
●取り付け後に 25

5. 困ったときには 28

6. 仕様 32

サポートセンターへのお問い合わせ 33
サポートソフトのバージョンアップ 34
修理について 35

1.はじめに

このたびは、AMD® 3DNow!™テクノロジAMD-K6®-Ⅲ/400プロセッサ搭載高速CPUアクセラレータボード『PK-K6HX400』をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品は、パソコン標準搭載のPentium®プロセッサと交換することにより、DirectX 6,3DNow!™テクノロジならびにMMX®テクノロジ対応及び本体ベースクロックの6倍で動作させるCPUボードです。

※パソコン本体の仕様変更により、物理的に本製品を装着できない場合は、
弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

● 内容のご確認

No.	内容物	個数	備考
1	PK-K6HX400(CPUアクセラレータボード)	1個	
2	取扱説明書	1冊	本書
3	サポートソフトウェアディスク	1枚	3.5インチ2HD(1.44MB) PK-K6Hシリーズ
4	Verシール※	1枚	
5	ハードウェア保証書	1枚	
6	ユーザー登録カード	1枚	本書巻末
7	ハードウェアシリアルNo.シール※	1枚	
8	『安全で快適にお使いいただくために』	1冊	

※ハードウェアシリアルNO.シールおよびVerシールはユーザ登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

万が一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

お願い：箱･梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

● 呼び方

呼び方	意味
Windows98	Microsoft® Windows® 98 Operating System
Windows95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows98/95	Windows98及びWindows95の総称
WindowsNT4.0	Microsoft® WindowsNT® Operating System Version4.0
Windows3.1	Microsoft® Windows® Operating System Version3.1
Windows	Windows98/95及びWindowsNT4.0の総称

● 動作環境

対応OS	日本語Windows98, 日本語Windows95, 日本語WindowsNT4.0※, 日本語Windows3.1(MS-DOS 5.0以降), MS-DOS 5.0以降
対応機種	対応機種については、パッケージの対応機種欄をご覧ください。また、最新情報は弊社主要製品カタログもしくはインターネットホームページをご覧ください。

※WindowsNT4.0 の対応機種は限定されています。パッケージの対応機種欄、弊社主要製品カタログ、インターネットホームページで確認してください。

注意

1)弊社製 SCSI インターフェイスボード「SC-98 シリーズ」「SC-98Ⅱ」シリーズとの併用はできません。
2)弊社製 SCSI インターフェイスボード「SC-PCI」と併用する場合は、サポートソフト バージョン 1.28 以降、BIOS バージョン 1.12 以降をご利用ください。
3)弊社製 SCSI インターフェイスボード「SC-UPCI」または「SC-UWPCI」と併用する場合は、サポートソフト バージョン 1.25 以降、BIOS バージョン 1.22 以降をご利用ください。
4)弊社製“MEMORY SERVERⅡ”との併用はできません。
5)WindowsNT4.0 未満のバージョン(3.51 等)及び一部の機種では非対応となります。詳しくは、パッケージの対応機種欄または弊社製品カタログ、ホームページ等でご確認ください。
6)本製品ご利用の際、本体の BIOS バージョンが古いと動作しない機種がございます。その場合は BIOS アップデートを行なってください。
詳細はパソコンメーカにお問い合わせください。
7)機種によって本体起動時毎にエラーメッセージが表示される場合があります。この場合本体の BIOS をアップデートしてもエラーメッセージは消えませんが、動作上は全く問題ありません。
なおエラーメッセージが出る本体では、起動時に指定されるキーを押す等のエラー回避の必要があります。
その場合、Aptiva シリーズの「ウェイク・アップ・オン・リング」機能および「ラピッドレジューム」機能はご利用頂けません。
8)IBM Personal Computer 750(6885-JOM)に装着する場合
装着は可能ですが、下段の５インチベイに増設される周辺機器と物理的に接触しますので、下段の５インチベイはご利用できなくなります。
9)NEC PC98-NX Mate NX MA20C/SZ のWindowsNT4.0の評価は弊社製ハードディスクUHDI-8.4G/DVとの組み合わせで行いました。
10)OSをインストールする際には、元のCPUに戻してから行ってください。

● ユーザー登録について

オンラインによる登録と、ハガキによる登録の2通りがあります。
いずれかの方法で登録を行ってください。
弊社では、サポートセンターでのバージョンアップサービスなどを行っていますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。お買い上げいただいた製品ごとに必ず登録してください。

《オンラインによる登録》（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/）

I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を記入することにより、即座にユーザー登録が行えます。

オンライン・ユーザー登録を行えば、抽選で賞品が当たる等のお楽しみ企画をご用意しております。
オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

《ハガキによる登録》

1)添付のVerシールをユーザー登録カード、サポートソフトウェアディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。
2)ユーザー登録カードに、添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼り、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

注意 **ユーザー登録の際、必要事項のご記入もれ(ハガキによる登録の場合は、必要なシールの貼り忘れなど)があった場合は、ユーザー登録できませんので、必ずご確認ください。**

● ハードウェア保証書について

◎保証期間

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有料修理となります。
　また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

◎保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

● 実行用ディスクの作り方

サポートソフトディスクはWindows95をご使用時のみ使用します。その他のOSをお使いの場合は以下の作業は必要ありません。
本製品に添付されているサポートソフトディスクは必ずバックアップを取り、バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてご使用ください。
ここでは、フロッピーディスクドライブがAドライブの場合の例を示します。

1 **1.44MBでフォーマット済みの空きフロッピーディスク(3.5インチ2HD)を用意します。**

2 **サポートソフトディスクを書き込み禁止にします。**

3 **サポートソフトディスクのコピーを開始します。**
『ﾏｲ ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ』の『3.5ｲﾝﾁ FD』を右クリックし『ﾃﾞｨｽｸのｺﾋﾟｰ』を選択します。

(フロッピーディスクドライブがA:の場合)

4 **指示に従ってバックアップを取ります。**
サポートソフトディスクと空きフロッピーディスクをメッセージに従って入れ替えながら、バックアップを取ります。

注意 **サポートソフトディスクを破損した場合の修理は有償です。**
必ずバックアップを取り、サポートソフトディスクは大切に保管してください。

2.使用上の注意事項

本製品は精密機器です。ご使用にあたっては以下の注意事項を守ってください。

・ 取り扱い時の注意事項

1. パソコン本体の内部基板や本製品は、静電気に対して大変敏感です。衣類や人体にたまった静電気に触れると破壊されることがありますのでご注意ください。パソコン本体の内部基板や本製品に触れる前に、金属製のものに触れるなどして静電気を放電してください。

2. 本製品のCPU及びヒートシンク部分は熱を持ちます。CPUの取り外し等でCPU及びヒートシンクに触れる際は充分ご注意ください。

3. CPUソケットの仕様（Socket 5,Socket 7）により、CPUは特定の向き以外には正しく装着できません。（正しく装着していない状態でレバーを倒すと、CPUやCPUソケットを破壊する可能性があります。）CPUを取り付ける際は、必ずCPU及びCPUソケットの1ピンの向き(P22の4の図を参照)を確認してから作業を行ってください。

4. 本製品の取り付けミス、取り扱いミスなどによる本製品やパソコン本体の破損についての保証はいたしかねます。

5. 本製品の取り付けミス、取り扱いミスなどによるパソコン本体の破損、故障時のパソコンメーカーへの修理依頼時には必ずCPUを元に戻してください。
また、CPU交換によるパソコン本体の破損･故障は、保証期間中であっても有償修理の対象となります。

・ 使用時の注意事項

1. 本製品導入後においてパソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなどすべての動作を保証するものではありません。

2. 取り外した標準CPU、ヒートシンク等は大切に保管してください。

3.サポートソフトのインストール方法

PK-K6Hシリーズでは、AMD-K6®-III/400プロセッサを使用していますが内部周波数が350MHz以上の場合Windows95の起動時にハングアップするという現象が発生する場合があります。
本製品に添付のサポートソフトはこの現象を解決するためのものです。
Windows95をご使用の場合は以下の手順でサポートソフトをインストールしてください。

※ Windows95以外のOSをご使用の場合はサポートソフトをインストールする必要はありません。

●Windows95へのインストール

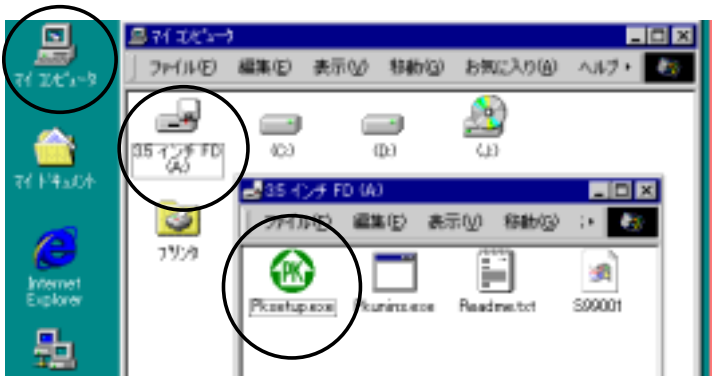
Windows95環境で本製品をご使用の場合は、以下の手順でインストールを行ってください。**インストールを行う場合は本製品を取り付ける前に行ってください。**

1 Windows95を起動します。

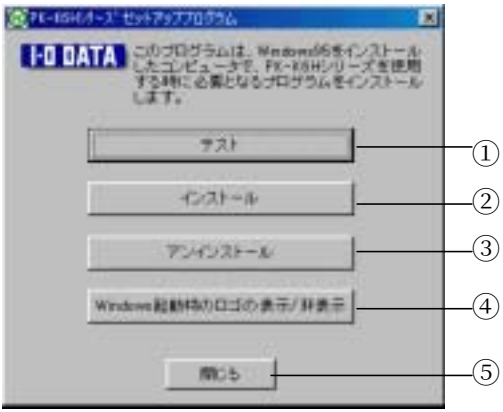
2 「PK-K6Hシリーズサポートソフト」を起動します。

「PK-K6Hシリーズサポートソフト」ディスクをフロッピーディスクに入れ、『ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ』→『3.5ｲﾝﾁFD』→『PKSETUP.EXE』をダブルクリックするとセットアッププログラムが起動します。

(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



3 以下のメニュー画面が表示されます。



【メニュー画面】

①テスト	インストールできるかどうか調べます。 ここではインストールは行いません。(P10)参照
②インストール	インストールを行います。(P12)参照
③アンインストール	インストールした内容を元に戻します。 (P16)参照
④Windows起動時の ロゴの表示/非表示	ロゴを表示する／しないを切り替えます。 **本メニューはWindows98でも使用できます。** (P17)参照
⑤閉じる	メニューを終了します。

4 メニュー画面より「①テスト」を行い、次に「②インストール」を行います。終了後、[閉じる]をクリックして終了してください。

次ページより①から④の説明をします。

参考 **「③アンインストール」、「④Windows起動時のロゴの表示／非表示」はインストール後、不具合が発生した場合のみ使用します。**

①テスト

1 メニューの［テスト］をクリックします。

ここではインストールできるかどうか調べます。

2 以下の画面が表示されます。

［次へ］をクリックします。

3 以下の４種類の画面が表示されます。表示された画面の手順に従ってください。

インストール可能な場合

右の画面の場合は、
インストールできます。[完了]をクリックしてメニューに戻り【②インストール】(P12)に進んでインストールを行ってください。

ご利用のシステムによっては表示されない場合もあります。

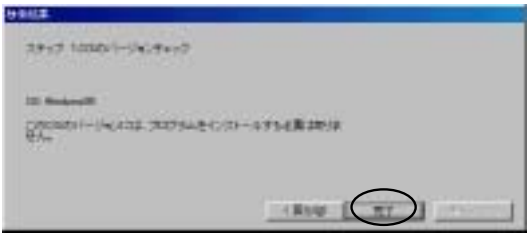
インストール不可能な場合

右の画面の場合は、
インストールできません。
［完了］をクリックして、
メニューで[閉じる]をクリックして終了してください。

ご利用のシステムによっては表示されない場合もあります

インストールの
必要がない場合①

右の画面の場合は
インストールの必要はありません。インストールが不要なOSのバージョンです。
[完了]をクリックした後、
メニューで［閉じる]をクリックして終了してください。



インストールの
必要がない場合②

右の画面の場合は
すでにインストール済みです。
［完了]をクリックした後、
メニューで［閉じる]をクリックして終了してください。

②インストール

1 **メニューの［インストール］をクリックします。**

2 **以下の画面が表示されます。**

［次へ］をクリックします。

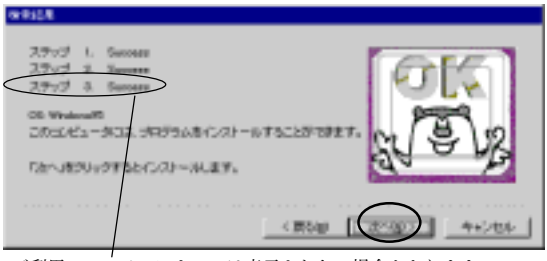
3 **以下の画面が表示されます。**

［次へ］をクリックします。

4 以下の５種類の画面が表示されます。表示された画面の手順に従ってください。

インストール可能な場合

右の画面の場合は、
インストールできます。
［次へ]をクリックしてください。インストールを行います。7「インストール完了」へお進みください。



ご利用のシステムによっては表示されない場合もあります

インストール不可能な場合

右の画面の場合は、
インストールできません。
［完了]をクリックしてメニューで［閉じる]をクリックして終了してください。

ご利用のシステムによっては表示されない場合もあります

インストールの必要がない場合（その１）
右の画面の場合は、
インストールの必要はありません。インストールが不要なOSのバージョンです。
［完了]をクリックして，
メニューで［閉じる]をクリックして終了してください。

インストールの必要がない場合（その２）
右の画面の場合は、
すでにインストール済みです。
［完了]をクリックして，
メニューで［閉じる]をクリックして終了してください。

強制インストールできる場合

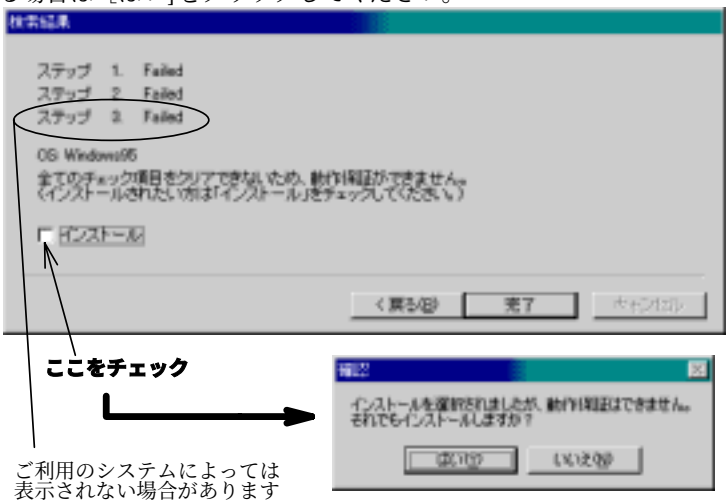
右の画面の場合は、
強制インストールが行えます。
強制インストールを行う場合は
5へ進んでください。行わない場合は［完了]をクリックしてメニューに戻り［閉じる]で終了してください。

注意

1)強制インストールを行った場合は動作保証外となりますので予めご了承ください。
2)強制インストールを行って不具合が発生した場合は【困ったときには】(P28)を参照してアンインストールしてください。
3)強制インストールを行った後、弊社サポートセンターへお問い合わせの場合は強制インストールを行った旨をお知らせください。

5 [インストール]をチェックしてください。

[インストール]をチェックすると確認画面表示されます。インストールを続ける場合は［はい]をクリックしてください。



6 [次へ]をクリックします。

強制インストールを行います。

ご利用のシステムによっては表示されない場合もあります

7 [完了]をクリックします。

インストールは完了しました。

8 「再起動確認」画面が表示されますので[はい]をクリックして再起動してください。

③アンインストール

インストール後に不具合が発生した場合、以下の手順でインストールしたプログラムをアンインストール（インストール以前の状態に戻す）してください。

1 **メニューの［アンインストール]をクリックします。**

2 **以下の画面が表示されますので［次へ］をクリックします。**

3 **以下の画面が表示されます。**

<u>成功した場合</u>

アンインストールは完了しました。［完了]をクリックします。「再起動確認」画面が表示されますので[はい]をクリックして再起動してください。

<u>失敗した場合</u>

アンインストールできませんでした。［完了]をクリックし、メニューに戻り［閉じる]をクリックして終了してください。

注意 **インストールされているにもかかわらず、アンインストールに失敗した場合は【困ったときには】(P28)のMS-DOS上でのアンインストールを参照してください。**

④Windows起動時のロゴの表示／非表示

インストール後問題が発生した場合、Windows起動時のロゴの表示を行わないようにすると改善される場合があります。ここでは、Windows起動時の表示を行わないようにする方法と元に戻す（表示するようにする）方法を説明します。
本メニューはWindows98でも使用できます。

＜＜ロゴの表示をしないようにする場合＞＞

1 メニューの [Windows起動時のロゴの表示／非表示]をクリックします。

2 以下の画面が表示されます。

［次へ］をクリックします。

3 以下の画面が表示されます。

[完了]をクリックしてメニューに戻り［閉じる]で終了してください。

＜＜ロゴの表示をするようにする場合＞＞

1 メニューの［Windows起動時のロゴの表示／非表示]をクリックします。

2 以下の画面が表示されます。

［次へ］をクリックします。

3 以下の画面が表示されます。

［完了]をクリックしてメニューに戻り［閉じる]で終了してください。

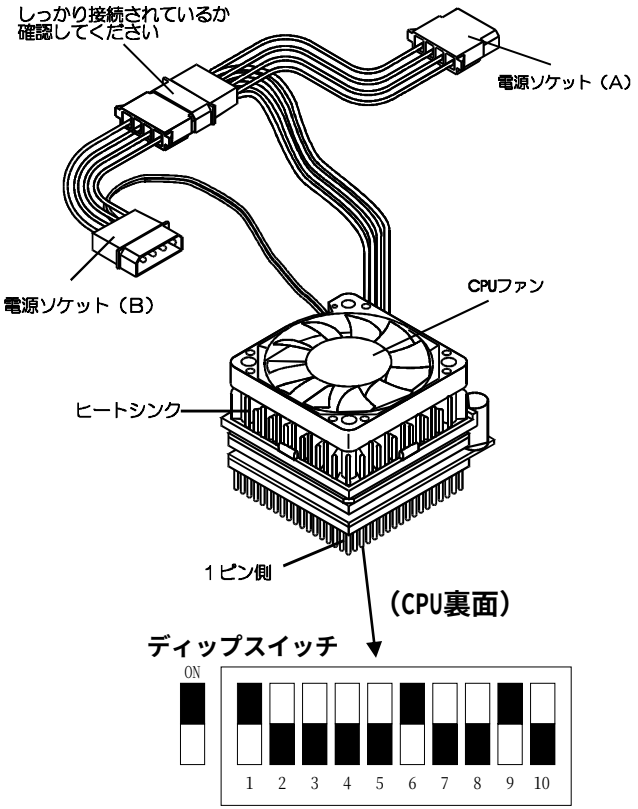
4.取り付け方法

● 取り付け前に

本製品をパソコンに装着する前に、以下を実行してください。

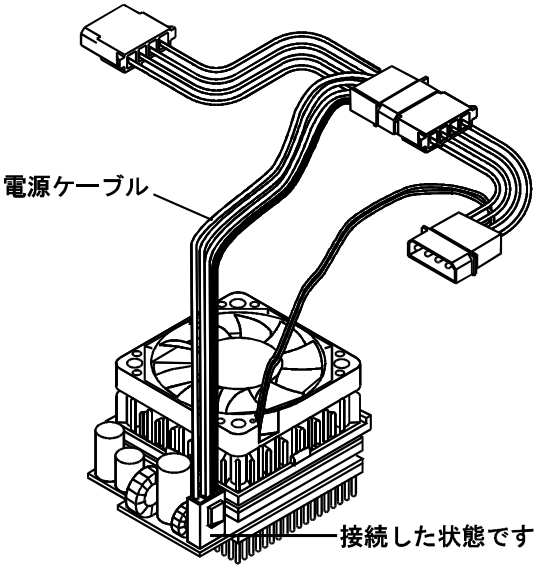
下図を参照し、各部の名称を確認してください。

外形図



上のディップスイッチの図は出荷時の設定です。
絶対に設定を変更しないでください。

・電源ケーブルがCPUボードから外れている場合、下図のように接続してください。



● 取り付け

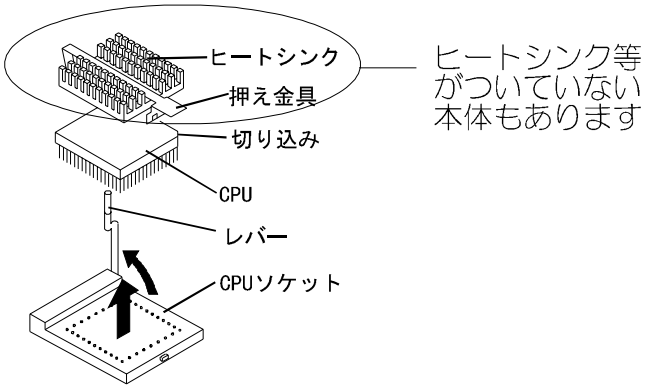
ここでは、本製品をパソコンに取り付ける方法を説明します。

1 パソコン及び周辺機器の電源をOFFにします。
ACケーブルや周辺機器を取り外してください。

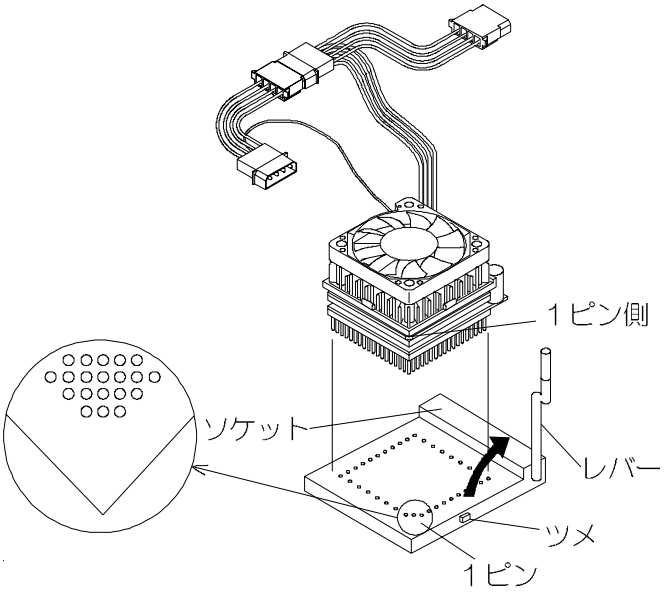
2 パソコン本体の取扱説明書を参照して、ルーフカバーと内蔵固定ディスクを取り外してください。（タワー型の場合は、内蔵固定ディスクを取り外す必要はありません。）

3 パソコンのCPUの位置を確認し、CPUファンから出ている電源ケーブルを取り外し、ソケットのレバーを上げ、CPU（CPUファン）もしくはヒートシンクとCPUを取り外してください。

（**取り外したCPU、ヒートシンク等は大切に保管してください。**）



4 本製品の１ピンの位置とソケットの1ピンの位置を確認し、ソケットのレバーを上げ、本製品を真上からCPUソケットに装着します。



注意

1) CPUソケットの仕様（Socket 5,Socket 7）により、CPUは特定の向き以外には正しく装着できません。（正しく装着していない状態でレバーを倒すと、CPUやCPUソケットを破壊する可能性があります。）CPUを取り付ける際は、必ずCPU及びCPUソケットの1ピンの向きを確認してから作業を行ってください。

2)本製品のピンは、曲がりやすいので取り付けの際はご注意ください。また、手で直接ピンを触らないでください。

5 ソケットのレバーをゆっくり倒して、ツメに引っ掛けてロックします。

6 パソコン本体の電源ケーブルのソケットを、本製品の電源ソケット(B)に接続します。

※本製品に電源ケーブルを接続する方法は以下の2通りあります。

・ パソコン本体の電源ケーブルに直接接続する場合

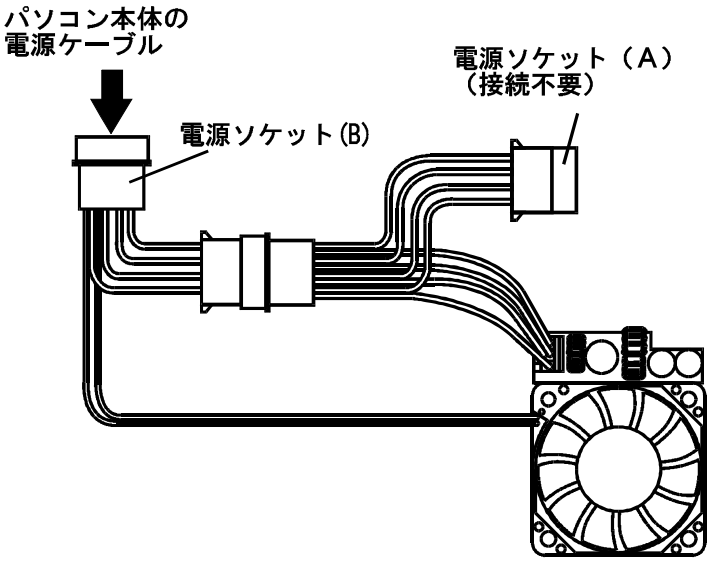
・ パソコン本体の電源ケーブルに空きがない場合

以下はそれぞれの方法について説明しています。

・ パソコン本体の電源ケーブルに直接接続する場合

パソコン本体の電源ケーブルと本製品の電源ソケット(B)を接続します。

(電源ソケット(A)は、・の場合に使用します。ここでは使用しません。)

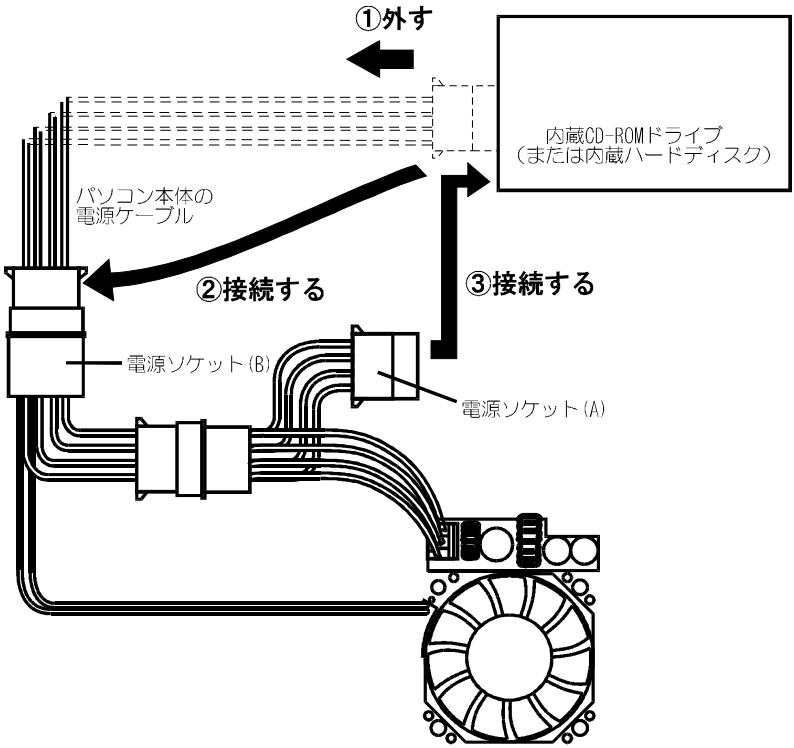


・ パソコン本体の電源ケーブルに空きがない場合

①CD-ROMドライブ（または内蔵ハードディスク）の電源を取り外します。

②取り外した電源と本製品の電源ソケット(B)を接続します。

③本製品の電源ソケット(A)をCD-ROMドライブ(または内蔵ハードディスク)の電源コネクタに接続します。



以上で接続は終了です。

この後、【取り付け後に】(次ページ)へお進みください。

● 取り付け後に

1 ACケーブルを接続し、電源を入れ正常に起動（メモリカウントすれば正常）するか確認します。また、本製品のCPUファンが回っていることを確認します。

参考 **BIOS表示画面のCPUの表示が、K6-III/400MHzと表記されない場合がありますが、表示上の問題で動作には問題はありません。**
これは、BIOSがK6-IIIのCPUの情報を持っていないため、CPU名やクロック数、内部キャッシュ容量を正しく表示できないためです。

本体によっては以下のようなメッセージが表示される場合があります。

＜パターン１＞

CPU を交換後、最初の起動時に、
CPU Clock Mismatch
Equipment Configuration Error
とメッセージが表示される場合。

対策：「F1(ﾌｧﾝｸｼｮﾝ1)」キーを押すと起動が続行します。
次回起動時からは通常通りになります。

注意：**（機種によっては、次回起動時以降も毎回上記メッセージが表示される場合がありますが、起動後の動作に問題はありません。「F1」キーを押して続行してください。）**

＜パターン２＞

本体起動時毎に、
127 System Board Error
のメッセージ画面が表示される場合

対策：「Exit the Setup Utility」を選択してリターンキーを押してください。起動が続行します。

注意：**このメッセージは起動時に必ず表示されますが、起動後の動作に問題はありません。**
なお、このメッセージが表示される場合は、Aptiva シリーズの「ウェイク・アップ・オン・リング(またはリモート・パワーオン)」機能及び「ラピッドレジューム」機能はご利用できません。

2 正常に起動することを確認したら電源を切り、取り外した周辺機器を取り付けてください。

3 FMV-DESKPOWERシリーズでPentium 90※,120※,150※MHzのCPU搭載機をご使用の場合は以下をお読みください。

他の機種をお使いの場合は、読み飛ばして手順4へお進みください。

パソコン本体のジャンパピンまたはジャンパスイッチでCPU外部クロックを66MHzに変更する事により、更なるパフォーマンスのアップが見込めます。

※ 標準のCPU外部クロックは60MHzに設定されています。

注意

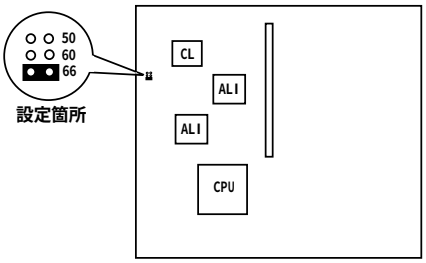
1)ジャンパピンまたはジャンパスイッチの変更について、間違った設定を行いますと、パソコンが起動しなくなる恐れがあります。

2)パソコン本体の個体差により、ジャンパピンまたはジャンパスイッチの設定を変更後、動作が不安定になる場合は、一旦パソコンの電源を切り、変更前の設定に戻してご使用ください。

3)CPUを元に戻す場合は、必ず変更したジャンパピンまたはジャンパスイッチも元に戻してください。

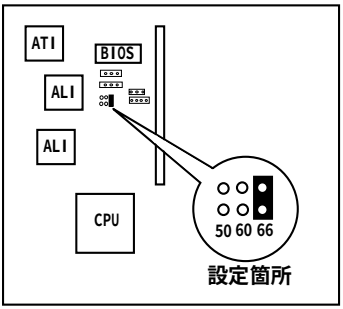
「FMV-DESKPOWERシリーズ」では以下の３種類のマザーボードが存在します。
以下の各図を参照してジャンパピン（または、ジャンパスイッチ）の設定変更を行ってください。

● マザーボードタイプ１



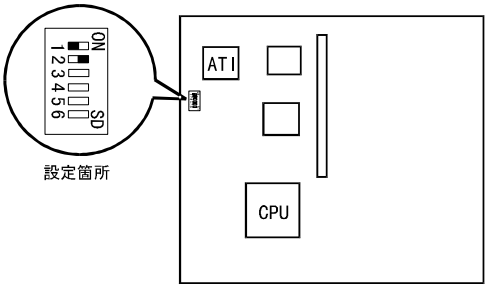
<パソコン本体前面>

● マザーボードタイプ２



<パソコン本体前面>

● マザーボードタイプ３



<パソコン本体前面>

4 パソコンのルーフカバーを取り付けます。（パソコン本体の取扱説明書を参照）

以上で取り付けは終了です。

5.困ったときには

本製品装着後、パソコンが動作不安定になった。

対処　【●取り付け6の・】(P24)を参照して電源ケーブルの接続方法を変えてみてください。
（例）
本製品に内蔵ハードディスクの電源ケーブルを接続している場合は、内蔵CD-ROMの電源ケーブルと入れ替えてみる。

PC-9821シリーズで本製品装着後、［HELP]キーを押しながら起動しても
システムセットアップメニューが表示されない。

対処　[HELP]キーと・キーを同時に押しながら起動してください。

強制インストールを行った後、動作がおかしくなった。

対処　下記の手順でアンインストールを行ってください。
（以下の例はWindows95の場合です。）

1 パソコンの電源を入れ、Windows95を起動します。

2 “Windows95を起動しています...”または、“Starting Windows 95...”というメッセージが表示されている間に[F・8]キーを押してください。

3 Microsoft Windows起動メニューが表示されるので、メニューの中から
『safeモード（コマンドプロンプトのみ）』または、
『safe mode command prompt only』の項目を選択して・キーを押してコマンドプロンプトを起動してください。

4 「PK-K6Hシリーズサポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットし、以下のように入力します。

例）

「A:\PKUNINS・」と入力します。

（フロッピーディスクドライブがAドライブの場合）

5 「アンインストールは正常に終了しました。」と表示されます。

以上でアンインストールは終了です。

FMV-DESKPOWERシリーズで、OSの起動時に、0除算エラーが出る

対処

Windows98/95をご使用の場合

本製品を取り外し、元のCPUに戻すか、FDで起動します。

以下を参照し、CONFIG.SYSの変更を行ってください。

① 任意のエディタでCONFIG.SYSファイルをオープンしてください。

CONFIG.SYSファイルはC:ドライブのルートフォルダにあります。

② 以下の記述を探し、その行に追記してください。

```
DEVICE=C:\ATACR\CR_ATAPI.SYS /D:MSCD000 /Q
                ↓
REM DEVICE=C:\ATACR\CR_ATAPI.SYS /D:MSCD000 /Q
  ↑
  └── これを追加します。
```

参考 **この記述が見つからない場合には、CD-ROMドライバ（CR_ATAPI.SYS）が別フォルダに格納されているか、または別の名前のCD-ROMドライバが使用されている可能性があります。また、"DEVICE"の代わりに"DEVICEHIGH"が使用されている可能性があります。CD-ROMを組み込む命令の行がわからない場合には、パソコンメーカーにお問い合わせください。**

③ ファイルをセーブし、エディタを終了させてください。

④ パソコンを再起動してください。

Windows3.1またはMS-DOSをご使用の場合

以下を参照し、CD-ROMドライバソフトのアップデートを行ってください。

①下記のいずれかの方法で、必要なソフトウェアを入手します。

A.インターネット

i.以下のアドレスにアクセスします。

http://www.fmworld.ne.jp/product/lib/category/driver_etc.html

ii.「その他のドライバ」の「松下寿製CD-ROMドライバ修正版」を

クリックします。

iii.フォーマット済みのフロッピーディスクを用意し、「使用方法」の指示に従い、「CLICK HERE」のアイコンをクリックしてダウンロード作業を行います。

B.NIFTY-Serve

i.NIFTY-Serveに接続し、「GO FMINFO」と入力します。

ii.『6(ソフトウェア技術情報)』→『8(プログラム)』→『1(データ一覧)』→『(67)』を選択します。

iii.ダウンロードする先のドライブ名やファイル名などを入力して、画面の指示に従いダウンロード作業を行います。

② ソフトウェアの入手後、下記の手順でインストールします。

i.フロッピーディスクをセットし、インストールプログラムを実行します。以下のように入力します。

INSTALL・

ii.インストールプログラムの表示に従って、入力します。

iii.終了後、パソコンを再起動してください。

FMV-DESKPOWERシリーズで、Windows98/95のパソコンへの再インストール後にサウンドが出なくなる

注意 **機種によってはサウンドボードの設定が必要となります。**
その場合は、以下の操作を行ってください。

対処 以下を参照し、サウンドボードの手動設定を行ってください。

① 『ｽﾀｰﾄ』→『設定』→『ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ』→『ｼｽﾃﾑ』の「ﾃﾞﾊﾞｲｽﾏﾈｰｼﾞｬ」を選択します。

② 「ｻｳﾝﾄﾞ､ﾋﾞﾃﾞｵ､およびｹﾞｰﾑのｺﾝﾄﾛｰﾗ」-「Creative Labs Sound Blaster 16 or AWE-32」をダブルクリックします。

③ 「Creative Labs Sound Blaster 16 or AWE-32のﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ」画面の「ﾘｿｰｽ」タブをクリックします。

④ 「自動設定」のチェックボックスのチェックを外します。

⑤ 「設定の登録名」が通常「基本設定0」になっているので、「基本設定

6」に変更します。

⑥ 「ﾘｿｰｽの設定」を以下の設定にします。

a.I/Oポートアドレス 0220-022F　　b.I/Oポートアドレス 0330-0331
c.I/Oポートアドレス 0388-038B　　d.IRQ 05
e.DMA 01　　f.DMA 05

⑦ 「競合するﾃﾞﾊﾞｲｽ」が「競合なし」になっていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

⑧ 「変更不可の環境設定の作成」の画面が出るので、「はい」をクリックし、「ｼｽﾃﾑのﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ」画面の「閉じる」をクリックします。

Windows98/95起動時にWindows保護エラーが発生する

対処

Windows95をご使用の場合

① サポートソフトをインストールしていない場合は、インストールしてください。【3. サポートソフトのインストール】(P8)参照

② サポートソフトをインストール済みの場合は、サポートソフトを起動して「Windows起動時のロゴの表示／非表示」でロゴの表示をしないように設定してください。

Windows98をご使用の場合

サポートソフトを起動して「Windows起動時のロゴの表示／非表示」でロゴの表示をしないように設定してください。

6.仕様

型式番号		PK-K6HX400
CPU動作クロック		400MHz(MAX)
CPUキャッシュ容量		64Kバイト(L1) + 256Kバイト(L2)
動作環境		10～35℃,20～80%（結露なきこと）
消費電流	CPU部分	I/O （3.3V）...620mA(MAX) コア （2.4V）...12.4A(MAX)
	CPUファン	12V...0.2A(typ※)
外形寸法		45.0(H)×68.0(W)×51.0(L)mm

※ typical･･･使用中の標準的な数値

● **PK-K6HX400動作クロック一覧**

パソコン搭載CPU	ベースクロック	PK-K6HX400装着時
Pentium 75MHz	50MHz	300MHz
Pentium 90,120MHz	60MHz	360MHz
Pentium 100,133, 166,200,233MHz	66MHz	400MHz

サポートセンターへのお問い合わせ

弊社サポートセンターへのお問い合わせはユーザー登録された方に限ります。

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. サポートソフトのバージョン
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ **http://www.iodata.co.jp/support/**
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを使用してE-mailをお送りください。

NIFTY SERVE ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ(SIODATA)サポート会議室

■郵便

住所 **〒920-8512 石川県金沢市桜田町24街区1**
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「PK-K6HX400」係　宛

■電話

電話番号 **本社　076-260-3366**
東京　03-3254-0301
受付時間 **9:30～12:00　13:00～17:00**
月～金曜日（祝祭日を除く）

■FAX

FAX番号 **本社　076-260-3360**
東京　03-3254-9055
宛先 **株式会社アイ・オー・データ機器**
サポートセンター「PK-K6HX400」係　宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、当サービスはユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/ →「サポート・ライブラリ」
NIFTY SERVE　アイ・オー・データステーション(SIODATA)のライブラリ12(LIB 12)

■バージョンアップ窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8512 石川県金沢市桜田町24街区1
株式会社アイ・オー・データ機器
「PK-K6HX400」　バージョンアップ係　宛
電話番号　076-263-7070
受付時間　9:30～12:00 13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

- オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
- 添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
- このサービスへのご質問は、弊社サポートセンターやバージョンアップ窓口ではお受けできません。

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店もしくは弊社サポートセンターへご依頼ください。

● 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。

● 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。

● 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
◇保証書がない場合
◇保証書の所定事項が未記入の場合
◇電源ONで挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
◇落雷などの事故による破損の場合
◇本製品を改造した場合

● 保証期間後は有償で修理いたします。
製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。

● 修理品送付先

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町15街区7　ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「PK-K6HX400」　修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱･梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

● 修理品納期問い合わせ窓口

電話番号　金沢　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。

PowerUp Kit　PK-K6HX400
取扱説明書
1999.Jun.30　40363-01
発　行　　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町24街区1

© 1999 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください。

Ｖｅｒシール